

令和3年度 築上郡中学校サッカー大会要項

- 1 大会名 築上郡中学校サッカー大会
- 2 主催 築上郡中学校体育連盟
築上郡各町（学校組合）教育委員会
- 3 共催 京築地区中学校体育連盟
- 4 期日 令和3年7月3日（土） 予備日 4日（日）
監督者会議：8時30分 開始式：9時00分 競技開始：9時30分
- ※ 雨天等で延期の場合は、6時30分に判断し、各学校の顧問に連絡する。
- 5 会場 上毛中学校グラウンド（予備日：上毛中学校グラウンド）
- 6 参加制限 (1) 当該中学校在学中のものに限る。
(2) 各学校1チームとする。
- 7 競技方法 参加校によるリーグ戦
- 8 競技規則
- (1) 本年度日本サッカー協会『競技規則』、福岡県中学校体育連盟の申し合わせ事項、本大会の申し合わせ事項に準じて行う。
 - (2) 使用球は検定5号球
 - (3) 大会参加に際して引率・監督は、当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては当該学校の教育職員とする。但し、教育職員以外のコーチは校長が認め、県中体連に登録し、承認を受けた者とする。
 - (4) チームは登録選手18名、監督1名、コーチ1名の計20名とする。
 - (5) 出場する選手は、県大会に準ずるマナーチェックを行う。（開始式10分前より）
 - (6) 競技時間は前後半各25分、ハーフタイム5分とする。勝敗が決しない場合は、PK方式により決定する。
 - (7) 選手交代はフリー交代制とする。
 - (8) 選手交代は前後半を問わず審判に連絡し、審判が許可することで交代できる。
 - (9) 警告は累積され、2回の警告を受けた選手は、次の1試合に出場できない。本大会で退場処分を受けた選手は、次の試合に自動的に出場が停止され、それ以降は大会規律委員会に従う。
※規律委員会は、大会役員で構成する。
 - (10) 試合開始前までに、メンバー表2部を本部に提出する。
 - (11) ベンチ内は選手と監督・コーチに限る。指導も監督・コーチに限る。
 - (12) 選手は服装、態度をきちんとすること。

9 表彰

優勝チームには、優勝旗及び賞状（大1・小18）

準優勝チームには、賞状（大1・小18）

11 組み合わせ 参加校によるリーグ戦

第1試合	VS	(9:30 ~ 10:30)
第2試合	VS	(11:15 ~ 12:15)
第3試合	VS	(13:00 ~ 14:00)

※順位決定方法

- ①勝ち点（勝ち…3点、負け…0点、PK勝ち…2点、PK負け…1点） ②直接対戦結果
③得失点差 ④総得点 ⑤それでも決まらない場合はPK戦を行う。

12 地区大会出場について

優勝チーム・2位チームは、京築地区大会への参加の義務を負う。

13 感染対策

令和3年度築上郡中学校サッカー大会感染防止ガイドラインに則り対策を講じる。

14 その他

- (1) 選手宣誓 一昨年度優勝校 椎田中学校
監督者会議 令和3年6月28日（月） 上毛中学校 16:00～

- (2) AEDは本部に設置。
(3) Jアラート警報時は、試合を一時中断し、屋内にて安全を確保する。警報が解除され次第、試合を再開する。
(4) 福岡県中学校体育連盟では、個人情報の保護に努めています。スマートフォン等で撮影した画像・映像をYouTubeやSNSに無断でアップすることの無いように注意してください。

令和3年度薬上郡中学校（サッカ－）大会感染防止ガイドライン

- 受付
 - 窓口には、手指消毒剤を設置すること
 - 受付を行うスタッフには、マスクを着用させること
- 各校責任者は、参加者から以下の事項を記載した健康観察カードの提出を求め、大会終了後2週間保管すること
 - 氏名、年齢※個人情報の取扱いに十分注意する
 - 利用当日の体温
 - 利用前2週間における以下の事項の有無
 - 平熱を超える発熱（おおむね37度5分以上）
 - 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状
 - だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）
 - 嗅覚や味覚の異常
 - 体が重く感じる、疲れやすい等
 - 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 大会当日、以下の事項に該当する場合は参加を見合わせたり、速やかに帰宅させたりすること
 - 体調がよくない場合（発熱・せき・咽頭痛などの症状がある場合）
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- マスク等の準備
 - 参加者がマスクを準備しているか確認すること
 - 運動・スポーツを行っていない間については、マスクの着用を求め（運動・スポーツ中のマスクの着用は参加者等の判断によるものとする）
- 大会参加前後の留意事項
 - 大会の前後のミーティング等においても、三つの密を避けること
 - 会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分に配慮すること
- 手洗い場所
 - 手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意すること
 - 「手洗いは30秒以上」等の掲示をすること
 - 手洗い後に手を拭くためのペーパータオル（使い捨て）を必要に応じて用意すること（参加者にマイタオルの持参を求めても良い。手指を乾燥させる設備等については使用しないようにすること）
 - 手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意すること
- 更衣室、休憩・待機スペース
 - 広さにはゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避けること（障がい者の介助を行う場合を除く）
 - 一度に入室する参加者の数を制限する等の措置を講じること
 - 複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、イス等）については、こまめに消毒すること
 - 換気扇を常に回す、換気用の小窓をあける等、換気に配慮すること
- 飲食
 - 飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話は控えめにすること
- 洗面所
 - トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、こまめに消毒すること
 - トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示すること
 - 手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意すること
 - 「手洗いは30秒以上」等の掲示をすること
 - 手洗い後に手を拭くためのペーパータオル（使い捨て）を必要に応じて用意すること（参加者はマイタオルを持参させること。手指を乾燥させる設備等については使用しないようにすること）

- 飲食物の提供時
 - 参加者が飲食物を手にする前に、手洗い、手指消毒を行うよう声を掛けること
 - 飲料については、ペットボトル・ビン・缶や使い捨ての紙コップで提供すること
 - 飲食物を取り扱うスタッフにはマスクを着用させること
- 保護者の管理（適時アナウンスや掲示物でお知らせをすること）
 - 保護者の参加人数については、登録メンバーの保護者のみとする。各校で準備した「〇〇中保護者」のIDカードを身につけておくこと。
 - 大会関係者や保護者同士が密な状態とならないようにすること
 - 大声で会話をしたり、声援を送ったりしないこと（鳴り物等の使用もしない）
 - 会話をする場合にマスクを着用することなどの留意事項を周知すること
- 大会会場
 - 本部テントではマスクを着用すること
 - 各チームごとに距離をとり、チーム内でも密にならないよう工夫すること
 - 試合が終了したチームは速やかに会場から帰宅すること
- ゴミの廃棄
 - 鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用すること
 - 自分で出したゴミは各自で持ち帰ること。
 - マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒すること
- 競技前の留意事項
 - 開閉会式は行わないこと
 - 試合開始前、選手は手の消毒を行うこと
 - 試合開始前の挨拶は声を出さずに行うこと
 - 握手等のセレモニーは省略する
- 競技中の留意事項
 - 不要な接触は行わないこと（ハイタッチ等）
 - ベンチ内では距離を開けて座り、マスクを着用すること
 - つば吐き禁止
 - ピブスやユニフォームの着回しをしないこと
 - 飲水ボトルや水筒は選手固有のものを準備すること
- 競技後の留意事項
 - 試合後の握手等は省略すること
 - 選手、スタッフは手を消毒すること
 - ベンチ等の消毒を行うこと